

合格体験記

氏 名: XXXXXXXXXX

担任講師: 原谷、水井 先生

在籍校舎: 西日暮里 校

進学先

青稜中学校

その他
合格校

*入試に役立った先生のアドバイス・勉強方法や、合格につながった体験・エピソード等を書いてください。

私が受験をしようと思、たきっかけは、4年生時、同級生の半分近くの人が受験を考えていることを知り、私も受験をしたいと思ったからです。私はバスケットをやっています。勉強とバスケットの両立がしたか、たので集団塾は無理だと考えました。そこで、個別指導塾の稲門学舎に入塾しました。私の志望校は青稜中学校だけでした。受験勉強を進めていくと、とける問題が増えてきました。

6年生の7月。首都圏模試の結果が合格率80%をとれたのでとてもうれしかったです。あせることもありませんでした。夏休みは、夏期講習には行、たけれど、それ以外のことはしませんでした。

9月の首都圏模試では、とても成績が悪、たです。7月の首都圏模試とくらべると、偏差値-10くらい、合格率は80%から40%に落ちました。

11月の首都圏模試では、9月の首都圏模試以上に成績が悪、たです。9月の首都圏模試とくらべると、偏差値-2、合格率は40%から30%に落ちました。とてもあせりました。このままでは合格できないと思いました。でも、あきらめませんでした。たくさん勉強しました。たまに自習にも行きました。

12月の最後の首都圏模試。11月の首都圏模試とくらべると偏差値+4、合格率は30%から50%になり、成績は少しよくなりました。

でも、半分の確率で合格できないのは信、たくありませんでした。それでもあきらめませんでした。今まで以上に勉強しました。朝は5時半までに起きて勉強し、バスケットがない日は塾へ自習に行きました。

受験前最後のテスト。日能けんのテストでした。合格率80%をとることができました。受験前最後のテストでいい成績をとることができたのびうれしかったです。

テスト以降も朝は5時半までに起きて、バスケがない日は自習に行く生活を2月1日の受験日まで続けました。

2月2日にはバスケの最後の試合があるので、2月1日に合格しなければいけませんでした。

2月1日、受験本番。とても集中できました、稲門で教わったことを思い出して、あせらずに試験を受けることができました。

合格者の中から自分の受験番号を見つけたとき、今までで一番うれしくなりました。感謝の気持ちでいっぱいでした。

私がこうやってあきらめずに勉強し、志望校に合格できたのは、先生方やお父さん、お母さんなどの支えがあったからだと思えます。ありがとうございます。